



日新鐘

N I S S H I N S H O

たて・よこ 織りなす絆

Vol.14

平成19年度(創立127周年)
山梨県立甲府中学・甲府第一高等学校
第48回東京同窓会記念誌

「日新鐘」に寄せて



東京同窓会会長

井上 幸彦

(昭和三十一年卒)

今年の東京同窓会のテーマは、「たて・よこ 織りなす絆」ということだ。

甲府一高が、創立以来長い歴史を閲し、伝統を育んできた所以のものは、先輩から後輩へと連綿と続く縦軸がしっかりしているからに他ならない。そしてそれに織りなす横軸が結束を強めて始めて甲府中学から甲府一高へと続く伝統が強固なものになって行くのだ。

同窓会に集い来る先輩は、多士済々である。

後輩が、そうした先輩に巡り合うことによってその人生が変わることもあるのだ。詩人の坂村真民氏に「めぐりあい」という詩がある。曰く「大いなる一人のひととのめぐりあいが／わたしをすっかり変えてしまった／暗いものが明るいものとなり／何もかもがわたしに呼びかけ／わたしとつながりを持つ親しい存在となった」と。今日のこの集まりが、そうしためぐり合いの場となることを心から念ずるものである。

いあいさし



甲府第一高等学校校長

新津 元

(昭和四十二年卒)

平成十九年度甲府中学校・甲府第一高等学校東京同窓会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。また、東京同窓会の皆様には、日頃、母校愛に溢れた物心両面にわたるご支援とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

三年間にわたって取り組んできました文部科学省指定の「スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール」事業も、全校を上げての取り組みの結果、大きな成果を収めて昨年度で終了しました。今後はその成果の継承発展に努めてまいります。高校入試制度の改革により、本年度入学生から普通科の総合選抜制度が廃止され、全県一学区としてのスタートとなりました。これを受け、二学期制や授業時間の工夫、生徒の学習を支援するための教授細目(学習シラバス)の活用など、教職員全員が気持も新たに生徒の学力向上に向けて取り組んでいるところです。

また、生活面でも、一高生としてふさわしい規範意識を持たせるよう、「質実剛毅」、「不撓不屈」といった、甲府一高に脈々として受け継がれている伝統精神を根底に、暖かさの中にも厳しさを持った丁寧な指導を心がけてまいります。

今後とも、東京同窓生会の皆様には、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

母校入試選抜制度の改善が花を添えた今年の同窓会に寄せて



平成十九年度幹事長

清水 昭

(昭和四十四年卒)

本日も出席の同窓の皆様、ようこそお越しくださいました。当番学年一同お待ち申し上げておりました。お忙しいところご臨席賜り誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

十六年前、上野精養軒で、昭和二十八年卒の寺田幹事長をはじめ先輩幹事の皆様と我々後輩幹事五十三名が総会・懇親会の運営をお手伝いさせていただきました。役員会の席上、我々の卒業二年後から施行されている母校の総合選抜について、何とか廃止していただきたいと若気の至りで発言させていただいたのが、昨日のように思い出されます。

やっと願いが通じ、今年度より入学者選抜制度が改善され、総合選抜制度が廃止されました。普通高校の

NPC24Hの日本パーキングは、
全国規模で大型の駐車場を
経営する企業です。

日本パーキング株式会社 代表取締役社長 小林伸司(昭和42年卒業)

本社/〒102-0084 東京都千代田区二番町10番地5
TEL 03-3222-0015 FAX 03-3222-0029 URL <http://www.npc-npc.co.jp>
大阪営業部/TEL 06-6377-0015
名古屋営業所/TEL 052-201-0015
福岡営業所/TEL 092-716-3623



医療と介護の現場から生まれた

あのふとん

Thinsulate

軽・暖・廉・清・抗

http://www.ge-t.co.jp/

有限会社 ソナーレ

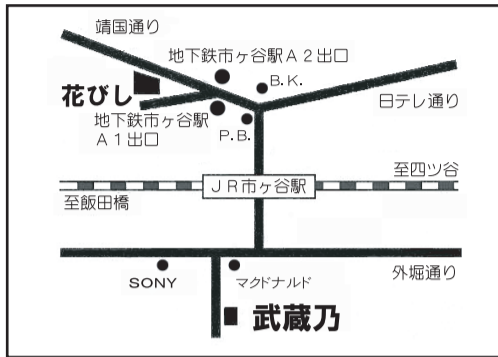
代表取締役社長 京島博文
(昭和44年卒)

〒120-0034 東京都足立区千住2-65-204
TEL& FAX 03-3881-3757

市ヶ谷の同窓生のお店にお立ち寄りください

昭和39年卒 宮川洪太
東京都新宿区市ヶ谷田町1-2
TEL:03-3260-5566

美味酒菜
武蔵乃



通学区域がなくなり、県内どこからでも自分にあつた希望する県立高校を直接志願することができるようになりました。さらに、推薦入試を前期募集、一般入試を後期募集として、前期募集に希望するだれもが受験できる「自己推薦」が導入されました。実に三十六年ぶりの復活と改善が成され、同窓の皆様とこの喜びを共有したく存じます。十数年後には県内はもとより国内外で活躍する同窓生が増えること、さらに東京同窓会の後輩が増え、下の学年も当番幹事に加わる制度が復活できること、これで、文字通り今年のテーマが実る日が訪れる記念の年となりました。誠に喜ばしく、高瀬前校長先生をはじめとする教育関係者各位、望月同窓会長をはじめとする同窓

会の皆様の御尽力に対し、深甚の謝意を表するものであります。本年は「たて・よこ 織りなす絆」をテーマにいたしました。お集まりいただいた皆様が本当に来て良かったと思える会になるよう、幾つかの工夫を凝らしました。毎年本会にご出席いただいている皆様には当初、戸惑われる事を心配しておりますが、各テーブルの担当者が接遇させていただき、御協力をお願いいたします。どうか本日は、ごゆるりとご歓談いただき、「たて・よこ 織りなす絆」を深めつつ、楽しい一時をお過ごし下さいますようお願い申し上げます。



株式会社ラッキー商会

会長 望月政男 (昭和34年卒)
社長 望月直樹 (平成5年卒)

本社/〒400-0864山梨県甲府市湯田2-10-12
TEL:055-237-7272(代) FAX:055-235-0952
東京オフィス/〒107-0052東京都港区赤坂7-2-17
TEL:03-3491-7708(代) FAX:03-3401-7734
http://www.j-lucy.co.jp E-mail:mochi@j-lucy.co.jp



TV TOKYO

平成19年 毎週月〜金
23:00
〜
23:58



大先輩 インタビュー



お元気な大先輩をご紹介します。
インタビューに快く応えて
くださいました大先輩の皆
様、ありがとうございます。
これからも、益々のご
活躍をお祈りしております。

昭和八年卒 丹沢 平治 様

甲府中学時代の思い出は？

鶴城校舎から山梨師範と甲府中学に別れ今の美味町
に甲府中学が移転した時代。鶴城校舎で過ごした最
後の学年だそうです。
・全寮制のときもあり、そのとき創立四十周年で作った
寮歌は「石垣はくずれ……」と歌っています。因み
にその四十周年寮歌は「鶴城に桜花咲き……」と
四十四年卒世代も知っている応援歌になっています。
・授業中抜け出しお花見をし、お団子を食べに行ったり
した悪さも懐かしい。発覚し落第になった大先輩もい
らっしゃるとか……。

東京同窓会への思い

・東京同窓会が発足したのは、池田内閣時代に所得格差
が生まれ、東京在住者が経済的に豊かになり、また力
を持つようになったからで、甲府同窓会から別れたそ
うです。同窓会幹事は経済的にも時間的にも余裕の出
てくる五十五歳の年代がすることになりました。



丹沢様
2007年5月8日撮影
東京同窓会幹事会にて

昭和九年卒 白倉 一郎 様

甲府中学時代の思い出は？

・甲府中学校には兵庫県から転校
してきました。
・甲州弁で苦労しました。
・高校受験のため、一年間一步も
外に出ず勉強しました。充実し
た良い時期でした。

お元気の秘訣は？

・生活は質素に
・志は高く
・あまり急がず、ゆっくりと
・頑張らない、でも怠けない

昭和十三年卒 宮沢 邦夫 様

甲府中学時代の思い出は？

・軍事教練の時代で大学は二年
半しかいけませんでした。

お元気の秘訣は？

・体を動かすこと。よく歩いている
・現役で仕事をしているので、規則正
しい生活をする
・本をよく読んで老化防止に努めてい
ます。

昭和十五年卒 伊藤 好民 様

甲府中学時代の思い出は？

・強行遠足
支那事変時に軍籍のあつ
た先生方が招集され戦場に
赴いたこと。
・同級生は東大、陸士、海兵、医学
部等に多数進学しており皆 真摯で
向学心旺盛な仲間でした。

お元気の秘訣は？

・健康サプリメントを毎日五種類飲



伊藤様
2007年5月8日撮影
東京同窓会幹事会にて



宮沢様
2007年5月8日撮影
東京同窓会幹事会にて



白倉様
2007年3月10日撮影
一紅会講演会会場にて

東京會館でお食事を

お祝い・ご家族や
お仲間のお食事会に
ぜひご利用ください。
落ち着いた個室も
ご用意いたしております。

T O K Y O K A I K A N



- 本館2階 レストラン プルニエ(フランス料理)
- 本館1階 シェロツシニ(西洋料理)
- 地下1階 八千代(日本料理) 東苑(中国料理)

皇居二重橋前

東京會館

千代田区丸の内3-2-1 TEL03-3215-2111 <http://www.kaikan.co.jp>

常務取締役 笠井 莞爾(昭和33年卒)

んでいます。酔もいいですね。
 ・お酒もほどほどに自重しています。
 ・自分のもとより家族の税務申告も引き受けボケ防止に役立てています。

昭和十七年卒 立川 孝幸 様

甲府中学時代の思い出は？

・なんと言っても強行遠足。当時は松本方面へのコースで、開校以来の健脚児として知られていた同級生の米沢慎吾君は梓橋まで記録を更新し、我が四組が全校一の優勝に輝いた。(卒業前年十一月)
 音楽は二年生までで、「お嬢さん」と言う渾名の小池寿郷先生(二十五卒)にコピーリコーンで楽譜を習った。入学最初の「早春賦」が忘れられない。
 ・軍事教練のあった時代。体を鍛えることが重要だった。国防競技や体力検定があり、体力検定は初級、中級、上級の査定で夫々銅、銀、金のバッジが国から授与された。(立川様は惜しくも銀バッジ)
 ・当時は五十人四クラスで二百人入学したが卒業は百八十人くらい。

・体力作りに心がけている
 ・毎日一時間くらい歩く。海軍体操を雨が降っても軒下で今も毎日欠かさない。

お元気の秘訣は？



立川様
 2007年5月8日撮影
 東京同窓会幹事会にて

昭和十八年卒 柳澤 十四男 様

甲府中学時代の思い出は？

・戦時中だったけれど割合自由な校風で、勉強もしっかりしていたと思う。
 ・卒業後は理系に進学したので、戦争には行かなかったが、文系にいった友人は何人が戦死した。残念なことだった。



柳澤様
 2007年5月8日撮影
 東京同窓会幹事会にて

お元気の秘訣は？

・取り立てて健康の為にこれを、ということ。

とはしていないが、しあわせなことに今でもたまにゴルフにでかける。
 ・娘が三人いて、孫を連れて来て皆で集まると、とてもにぎやかで楽しい。私を支えてくれている家内をはじめ、家族を大切に思っている。

昭和十八年卒 渡辺 喜一 様

甲府中学時代の思い出は？

・戦争中でも自由な振る舞いが許された校風だった。先生も理解ある方が多かった。
 ・お酒を飲みに行ったりした悪さもしていた。
 ・強行遠足は十一月三日と決まっていた、諏訪で蜆汁を飲み、温泉につかって帰っていた。



渡辺様
 2007年5月8日撮影
 東京同窓会幹事会にて

お元気の秘訣は？

・二つの「ゴルフ」……碁とゴルフ
 ・今でも車の運転をしている。
 ・仕事もまだいくつも引き受けて、忙しい日々を過ごしている。

昭和二十一年卒 加賀美 彰 様

甲府中学校時代の思い出は？

・東京から疎開して甲府中学校に転入をした。学徒動員で大船の潤滑油を製造する軍需工場へ働きに行っていた。作業するのに、履いている靴は油ですぐだめになってしまい、代わりの靴がないので下駄履きで働いたため火傷をしたり、けがをしたりすることが多かった。いつもおなか空いていた。昭和十九年七月七日の甲府大空襲の時は、甲府に帰っていた。終戦後、校舎が焼けてしまったため、残っていた兵舎で勉強した。英和など女子高も含めて、いろいろな学校の生徒が同じ場所で勉強していた。

加賀美様
 2007年5月8日撮影
 東京同窓会幹事会にて

お元気の秘訣は？

・しっかりと生きる目標を持つこと。



ネコ・パブリッシングは、あなたのホビーライフを応援しています。

全てのエンターテインメントに car MAGAZINE カー・マガジン 毎月26日発売	世界最速の自動車雑誌 AUTOCAR JAPAN オートカー・ジャパン 毎月26日発売	ドラマチックカーマガジン Tipo ティーポ 毎月6日発売	日本車の魅力満載マガジン Js ジェイズ・ティーポ 奇数月16日発売
ドイツ車を200%楽しむドラマチックカーマガジン German ジャーマン・ティーポ 毎月16日発売	スーパーカー・エンターテインメント Rosso ロッソ 毎月26日発売	クルマで楽しむアメリカカルチャーマガジン Daytona デイトナ 毎月6日発売	全方位型Hondaマガジン Honda Style ホンダスタイル 偶数月18日発売
鉄道趣味の専門誌 Rail Magazine レイルマガジン 毎月21日発売	鉄道模型の専門誌 RM MODELS RMモデルズ 毎月21日発売	家族で楽しむ鉄道おもしろ情報誌 『鉄道おもちゃ』 鉄道おもちゃ 奇数月30日発売	日本で唯一のフェラーリ専門誌 SCUDERIA スクーデリア 偶数月6日発売
大人のためのモーターサイクルマガジン Clubman クラブマン 毎月24日発売	バイクいじりが楽しくなる情報満載 MOTO MAINTENANCE モト・メンテナンス 偶数月16日発売	BMWと共に走り続ける人たちに BMW BIKES BMWバイクス 年4回発売(3・6・9・12月 15日発売)	ハーレーダビッドソン専門誌 HOTBIKE ホットバイク・ジャパン 奇数月27日発売
おもちゃ情報マガジン Quanto クアント 毎月30日発売	見つかる、すぐ買う、得するブランド完全攻略マガジン ブランド ブランド・ジョイ 毎月23日発売	最新メンズアイテムを最新ゲット! Men's Styling メンズ・スタイリング 毎月26日発売	新作からユーズドまで、ブランド情報満載 ブランド ブランド・スタイル 毎月16日発売
自動車模型の専門誌 model cars モデル・カーズ 毎月26日発売	ガレージングはオトコの夢だ Garage Life ガレージライフ 年4回発売(3・6・9・12月 1日発売)	ボートを愛する人の情報誌 Ocean Style Perfect BOAT オーシャンスタイル・パーフェクトボート 毎月5日発売	サーフィンと共に生きる SURF1 サーフ・ファースト 毎月30日発売
地球まるごと水遊び! WATER SPORTS ホットウォータースポーツマガジン 毎月10日発売	ゴルフアイテム徹底研究 GOLF GEAR ゴルフギア 毎月21日発売	心にネコが住む人に NEKO ネコ 奇数月12日発売	あらゆる趣味をとことん追求! NEKO MOOK ネコ・ムック 毎月続々発売中

スポーツがあって、よかった。

爽快感とか強さとか、自信とか悔しさとか、仲間との連帯感とか、
 挑戦する素晴らしさとか、美しくあることの喜びとか、体と心の健康とか、考える力とか。
 スポーツは、いろいろなことを教えてくれる。人を、人の毎日を、豊かにしてくれる。
 だからこれからも、すべての人に、スポーツを通じて「より美しく」「より健康に」「より賢く」を届けたい。

DESCENTEの、変わるぬい事です。

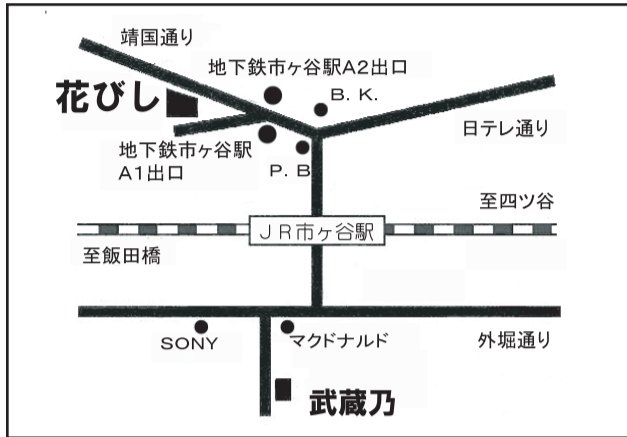
すべての人々に、スポーツを遊ぶ楽しさを。
カラダ動く。ココロ動く。
 株式会社デサント
 www.descente.co.jp

市ヶ谷の同窓生のお店でくつろぎませんか

昭和39年卒 宮川 洪太
東京都千代田区九段北4-2-1
TEL:03-3239-3040



- ・コース料理
- ・すっぽん料理



***インタビュー後の感想**
 甲府中学校当時の生徒手帳を持参されたので、拝見させていただきました。生徒心得だけでなく、成績や身体計測の記録、家族構成などが記入できるものでした。
 また、終戦間際に送られてきた友人の方からの書簡も見せていただきましたが、当時の若者がこれからの日本の再建にかけられる思いが綴られていて胸をうたれました。

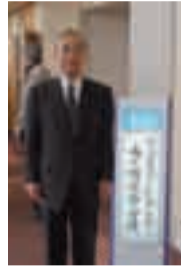


当時の生徒手帳と月謝袋

「友人からの手紙の一節」……
 只今は沖繩の戦局はいよいよ重大段階に入り昭和の天王山である。物流を持つ米鬼は遂に我が国の南端、沖縄にきたのだ……

現在は、ゴルフや釣りなどをして楽しんでいる。蔵書も多いので、本もよく読んでいます。

恩田様
 2007年3月10日撮影
 一紅会講演会会場にて



近況をお教えください
 ・時間の三割を社会の奉仕に、二割割は生計のための仕事に、残りは自分と家族のために使っています。
 幸い、健康でつましく穏やかに生活することができていますよ。

前会長の恩田様にも一言いただきました。
昭和二十七年卒 恩田 宗 様
同窓会への思い
 ・山梨にはもう縁者が少ないので、故郷との絆ですね。出席することで連帯感のようなものを感じます。懐かしく大切な感じます。

古屋クリニック

内科・循環器科
院長 古屋 秀夫

〒409-3845山梨県中央市山之神1533-21
Tel:055-274-3773 Fax:055-274-0056

医療法人社団博陽会 青柳医院

院長 青柳 博
(昭和42年卒)

〒299-1163 千葉県君津市埜師2-16-3
TEL:0439-54-8000



子どもたちへ、豊かな「おはなし」の世界をリレーするために

日販は、書店読み聞かせ会「おはなしマラソン」を全国で展開しています。
 読み聞かせによって子どもたちに本や物語の楽しさを伝え、
 未来の読者を育てていこう、という試みです。
 日販は、この読書推進活動を通じて、
 書店店頭の活性化支援を行っていきます。

日本出版販売株式会社
 〒101-8710 東京都千代田区神田駿河台4-3
 PHONE:03-3233-1111(代) FAX:03-3292-8521
 URL <http://www.nippan.co.jp/>



安全快適なバスの旅
お気軽に相談して下さい。

国際興業グループ
山梨交通観光バス株式会社
 TEL055-277-3355 FAX055-277-8866

富士山と語り続けて…富士観光グループ



富士レイクサイドカントリー倶楽部
 TEL 0555-86-3111
<http://www.fujilakeside-cc.jp/>



富士核カントリー倶楽部
第35回「フジサンケイクラシック」
(8/29~9/2) トーナメントコース
 TEL 0555-73-2211
<http://www.fujizakura-cc.jp/>



敷島カントリー倶楽部
 TEL 055-277-6111
<http://www.shikishima-cc.jp/>



ふじてんリゾート
7/14 OPEN予定
 TEL 0555-85-2000
<http://www.fujiten.net/>

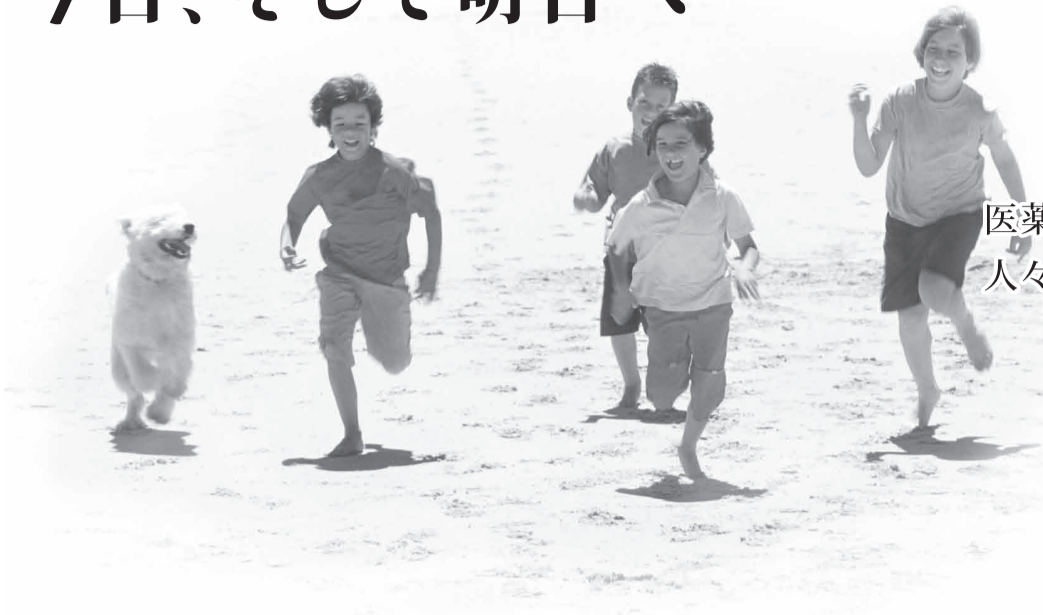
- 関連施設・事業
- 富士スバルランドドギーパーク
 - 富士緑の休暇村
 - 富士眺望の湯ゆらり
 - ふじてんスノーリゾート
 - 中央自動車道(下り)谷村売店
 - 不動産事業(富士桜高原別荘地)
 - 生活流通事業
 - 甲府リバーサイドタウン



地ビールとガーデニングのレストラン
シルパンス
 TEL 0555-83-2236
<http://www.fuji-net.co.jp/SYLVANS/>

富士観光開発株式会社 TEL 0555-72-1188 (代)
 山梨県南都留郡富士河口湖町船津3633-1 URL <http://www.fuji-net.co.jp/>

今日、そして明日へ



医薬品分野に新しい価値を創出し、
人々の健康を支える企業グループを目指します

代表取締役会長兼社長 CEO
中村 和男
(昭和40年卒)

Pharmaceutical Value Creator シミック株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-10-4
tel. 03-5745-7070 fax. 03-5745-7077 <http://www.cmic.co.jp/>

KITZ

株式会社 キッツ

〒261-8577 千葉県千葉市美浜区中瀬1-10-1
監査役 秋山哲郎 (23年卒)



京島クリニック

脳神経外科・内科・外科・脳ドック

院長 京島 和彦
(昭和40年卒)

医学博士 日本脳神経外科専門医 日本脊髄外科学会認定医
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
日本医師会認定産業医

<http://www.kyoshima-clinic.com/>

〒399-8301 長野県安曇野市穂高有明10340-1 TEL:0263-83-8567



真剣。

医療と
介護に
真剣です。

フコク生命

<http://www.fukoku-life.co.jp>
[商標]06.03.15HK II ①.129

富国生命保険相互会社 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2 TEL 03-3508-1101 (大代表)

環境と健康に貢献する

「プラントエンジニアリング事業」と「アクアアメニティー事業」



株式会社 OTTO

代表取締役社長 阪本和也
(昭和36年卒)

プラントエンジニアリング事業

- 石炭、コークス関連プラント
- 焼却炉、リサイクル設備等の廃棄物処理設備
- 燃焼および環境保全関連設備

アクアアメニティー事業

- 競技用プール
- 多目的温浴施設
- ウォーターパーク

本社: 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-17銀座大野ビル
TEL.03-3545-3661(代) FAX.03-3545-5559

恩師

インタビュー

堀内 信行 先生

先生になった動機はなんですか。

学校の先生は優秀で、知識階級なので誰からも尊敬されており、子供の頃から憧れていた。また、兄も山梨高等師範学校を出たのに加え、家は養蚕農家で貧しかったので村を出たかった。

鎌倉師範学校卒業後、横須賀第二高等学校、川崎商業学校の勤務を経て昭和十九年十月に甲府一高での勤務を開始し、二十年に召集されたが終戦で甲府一高に戻り、昭和二十八年まで勤務した。

その後請われて川崎に移り、昭和四十三年桜本中学校長等を歴任して退職した。

甲府一高時代の思い出と生徒の印象はどうでしたか。

当時は県下の優秀児が甲府一高に集まって来たので、在職中勉強で叱ったことは一度もなかった。

自分が在職中の時代は第二次大戦の最中で、非常に苦勞し、楽な時は一日もなかった。

生徒に教えたことは「人間は如何にあるべきか」「如何に生きて行くべきか」を重点的に教えた。古典を通じての人間教育であった。

これからの教育について一言。

魂の教育が必要。また良く勉強すること。

人間は如何に生きていくのか、如何にあるべきかを教育して行く。

今の教育は魂が入っていない。



川崎市中原区のご自宅で
2007年5月26日撮影
明治40年7月2日生まれ

最近五月十四日NHKニュースで放映されたことについて。

元の教え子達が十堀会を創立した、昭和二十五年の旧三年七組の生徒が中心、名前の謂れは、三年十七組、堀内の堀を取って「十堀会」であった。百歳を記念して記念の古典授業が甲府一高で行われ、この様子がNHKニュースで放映された。参加者は十五名、古典の授業内容は「太平記」であった。

感想としては、「あと一時間くらいは授業ができる。命あるかぎりこうした授業を続けたい」と思った。

長寿の秘訣はなんですか。

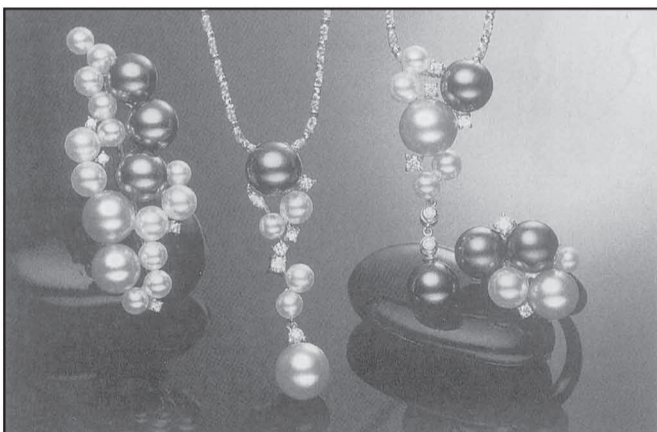
一高在職当時、前日一緒に飲んだ同僚が翌日急逝してしまった。一家の主人たる者、健康管理が大切だと痛感した。

長寿は、家族の支えと励まし、先輩・教え子諸君の支えと励ましがあるから。

自分の心と体の健康を保つための日課の励行、夕食時には夕食が楽しくなるよう、少量の日本酒を嗜む。朝五〜五時半に起床、二十時半頃就寝の生活。

*インタビューを通じての感想。

とにかくお元気で、声にもハリがあり、エネルギー満ちた。インタビューの最中に、ご自身が毎日行っている健康法を披露して頂きました。足裏マッサージや腕立て伏せ、上体の捻転体操などを拝見するととても百歳とは思えないお元気で、私たちも元気になった感じがした。堀内先生、百歳万歳！ いままでもお元気です！



株式会社 中込宝飾

〒400-0867 甲府市青沼3丁目3-5
Tel 055-232-5411 Fax 055-232-5417
Mail nakagomi@kis-net.ne.jp

代表取締役社長 中込 健 (昭和43年卒)



株式会社 丸十特殊土木

代表取締役 小泉 純一

千葉県八千代市八千代台東1-40-7

TEL 047-485-3451
FAX 047-485-3183

京王線/国領駅5分

- 不動産売買、相続、贈与等の登記
- 会社設立、役員変更、増資等の登記

司法書士 平井幸男事務所

(昭和41年卒)

〒182-0022 調布市国領町4-46-17 エクレール国領301
TEL. 0424-85-4330 FAX. 0424-85-4388

野中法律事務所

野中 康雄

(昭和44年卒)

〒192-0046 八王子市明神町4-6-6-507

TEL: 042-644-5355
FAX: 042-644-3906

E-mail: nonakalo@yahoo.co.jp

笠井收法律事務所

弁護士 笠井 收

(昭和39年卒)

〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番7号
第33宮庭ビル1003号室

TEL: 03-3356-7617
FAX: 03-3356-8155

E-mail: skasai@oregano.ocn.ne.jp

地元の建築業に貢献する企業

日産工業株式会社

代表取締役社長 中島 長

〒192-0902
東京都八王子市上野町16-4 NCビル1F
TEL 042-627-3900 (代表)
FAX 042-627-7035

岩波 政雄 先生

ご自身も昭和十六年に甲府中学を卒業された大先輩で、甲府一高には、通算十三年ご在職されました。教育委員会に勤務された時期もありましたが、昭和五十五年（五十八年には、甲府一高の校長先生として、学校運営にあたられました。その後教育委員としても教育界にご尽力されました。



お元気の秘訣は何ですか？

歩くこと。時間があると、小瀬スポーツ公園を一時間ぐらひかけて一周している。（奥様の車で小瀬スポーツ公園まで行かれるそうで、お元気なのは、奥様の協力が大なのではないでしょうか）

一高在職当時の思い出は？

数学を教えていたばかりでなく、進路指導担当や教務主任として、学校全体にかかわった仕事をしていた。大学めぐりなどの新しい取り組みなども中心となって考えた。

数学を教えられるなかで大事にしたことは何ですか？

数学は、三段論法で物事を論理的に考える基礎をつくる教科である。また、学校教育は社会人としてすばらしい人をつくる人間教育の場でなければならぬ。論理的に思考できても、理詰めできちぎちと物事を追究するばかりの人間ではだめで、多少本筋からはずれても、ゆとりを持ち軌道修正をしながら求めていくようでなければならぬと考える。



岩波先生を囲んで
2007年3月25日撮影
甲府富士屋ホテルにて

これからの一高への思いをお聞かせください。

学校経営は、学校長にまかせるべきであり、学校が

自由に考えることができることが重要である。専門学科なども学校づくりのなかで学校が設定するのが本来の姿である。中学生が、自分の学びたい学校に進学できることが最も大事だ。始めから専門学科に分かれて選抜するのではなく、高等学校入学後学んでいく間に、それぞれの力を伸ばしていけるようなカリキュラムを高等学校が用意できていけばよいと思う。

*インタビュー後の感想

現在ロータリークラブのお仕事を精力的にされていて、海外にも出かけられているとのこと。教育制度についてのお考えを話される様子は、私たちが数学を教えていただいた時の岩波先生そのまま、大変お元気でパワーを感じました。

久保寺 貫一郎 先生

昭和四十一年に南高から異動され十年間在職されました。私たち四四期が入学した年であり、特別に思いのある学年であったとのことでした。その後他校に異動されましたが、再度一高に戻りご勤務され、十六年間を一高で過ごされました。



お元気の秘訣は何ですか？

ストレスを感じない生活をする事です。（年齢にふさわしくいろいろ持っていますよとおっしゃっていましたが、とてもお元気そうな様子でした！）

当時の一高生の印象は？

県下の秀才が集まっていたという印象です。一高生らしくしなさいという言葉でわかる生徒たちでした。

一高在職当時の思い出は何ですか？

異動後三年間（四四期の私たちの高校三年間）は、一高の歴史のなかでも変革期であり、あまりないことがあった特別な時期でした。総合選抜が異動二年後に実施され、入学選抜の担当でもあったので大変でした。今でも、合格発表時希望

肛門科 各種保険取り扱い 日曜午前も診療 入院設備有り

荒川外科肛門科医院

短期滞在手術
痔核手術（硬化療法・根治手術）

大腸がん検診 大腸、肛門に関する健康相談・診査

- | | | |
|------|--|---------------------------------|
| 診療時間 | ● 月・火・水・金・土
午前9:00～12:00
午後3:00～5:30 | ● 日・木
午前9:00～12:00
(午後休診) |
| | ● 休診日：祝日のみ | 急患：随時受付 |

東京都荒川区荒川4-2-7
大腸ガン検診センター隣接
明治通り沿い
(レーベンハイム町屋隣り)

☎ (03) 3806-8213

院長 松田好雄 (昭和35年卒)
副院長 町田智幸・大高京子

ホームページ <http://www.ara-kou.com/>

45
おかげさまで45周年

人に、自然に、街に、
もっと感動したいから。

旅を通じて

豊かな暮らしづくりに
貢献します。

TAB×X タビックス ジャパン

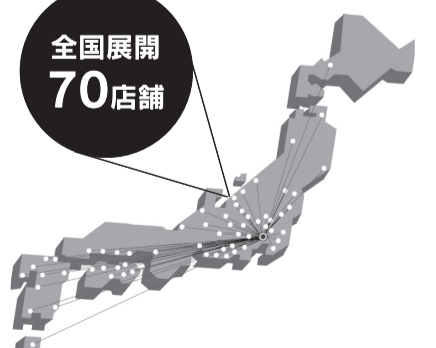
株式会社タビックスジャパン

<本社>
東京都中央区八丁堀1-2-8 タビックスビル
TEL.03-6280-9000(代表)

代表取締役社長 丸山明比古 <44年度卒業>

<http://www.tabix.co.jp/>

全国展開
70店舗



と違った高校に決まった生徒の悲しむ様子などを思い出します。

また、修学旅行が研修旅行や大学めぐりになり、大きく変わりました。卒業時は、東大や教育大の入試がなくなってしまう、進路指導でも大変な年となりました。しかし、あなたがたはもともと一高生らしい最後の学年であったかと思っています。

強行遠足について思うようになりましたか？

小諸の一手前（岩村田検印所）の担当だった時、血豆がつぶれ足が血だらけで路上に座り込んでしまった一年生を、三年生が肩を貸して歩き、なんとか小諸までたどりついた姿を後ろから歩いて見届けたことがあります。とても感動し、一高の精神とよき伝統がつけられている行事だと思いました。

これからの一高についてどう思いますか？

今の一高は、昔のようではありません。特徴のない学校をつくるのではなく、高校三年間十五〜十八歳の時期に、燃えるような毎日を送れるような……。そんな学校づくりが大事だと思います。



久保寺先生を囲んで
2007年3月25日撮影
甲府富士屋ホテルにて

*インタビュー後の感想

在校当時と変わらない笑顔で、私たちのインタビューに答えていただきました。卒業アルバムや一〜三年年の学級担任の先生を調べた表を用意してください、お話がはずみました。先生も私たちも、当時の記憶がよみがえったひとときでした

廣瀬 重雄 先生

甲府一高には通算十年間ご在職されました。平成三〜五年には、甲府



一高の校長先生として、英語科に力を入れ、学校運営にあたられました。

お元気の秘訣は？

自宅の畑で、桃、ぶどう、その他いろいろな野菜を作っています。ぶどうは、種なしピオーネと瀬戸ジャイアンツを栽培しています。短梢剪定という方法で、おいしいぶどうを目指して栽培しています。そのほか、パンコンをしたり、自治会、神社、寺の役員などをしたりして、地域にお礼をしています。セカンドライフは、英語とは離れたものとかかわり、人に喜ばれる仕事をしています。

一高在職当時の思い出は？

志賀高原研修旅行は、先生、生徒間のコミュニケーションを図ることが目的で始めることになりました。前の年には下見に行きました。修学旅行は、準備に時間かかり、授業がつぶれ受験の妨げになるし、物見遊山なのでやめることになりました。大自然の中で、心を割ってお互いにいろいろな話し合うことを目的として、実施することになりました。

強行遠足については、同じようなことをしている北海道北見北斗高校と交流をして、交換体験を始めました。

校舎建て替えの時には、セレモニーをして正面の校章を下ろし、大切に保存しました。プールのために井戸を掘ったら温泉がわき出しましたが、法により、井戸を浅くして、今でも使っています。

これからの一高への思い

英語科を設置しましたが、英語を道具として、世の中のリーダーとして活躍できるように育ててほしいと思っています。今年から自分の望んでいる高校へ行くことが出来るようになったので、同窓会にもバックアップしていただきたいと思っています。



廣瀬先生（中央）と奥様（右から2人目）
2007年3月31日撮影
廣瀬先生のお宅にて

*インタビュー後の感想

元禄時代から続く名主の旧家を守って、すてきな奥様とご一緒にお健やかな生活をしていらっしゃいました。

【寄稿】

「日新鐘」のことなど

伊藤 嘉雄 先生



昭和三年（1928年）、舞鶴城址内の校舎から現在地・御崎町の新校舎に移転したのを機会に、本館校舎屋上に号鐘「日新鐘」は設置された。時の校長江口俊博先生の「古い伝統の中にあつてそれを忘れず、しかも日々新たな向上と発展を求めよう」との意図から「日新鐘」と命名されたという。

私が甲府一高の生徒として在学した日々（昭和二十五年四月入学、二十八年三月卒業）、年配の女性の用務員さんがつく鐘は特に心に染み入る音色だった。しかし、その響きに託された江口校長先生の指針にまで考え及ぶことはなかった。

その時から十五年後の昭和四十三年四月、私は教師として甲府一高に赴任した。大学紛争などもあり混乱したが、その年から十年間、学級担任として四回の卒業生を送り出すことができた。私の教員生活の中で最も充実した出会いの日々であった。学校生活の中で最も充実した出会いの日々であった。学校生活の中で最も充実した出会いの日々であった。学校生活の中で最も充実した出会いの日々であった。



伊藤先生を囲んで
2007年5月12日撮影
甲府富士屋ホテルにて

第48回 甲府中学・甲府一高 東京同窓会
「たて・よこ織りなす絆」

昭和44年卒 窪田 実
八木アンテナ株式会社 取締役 大宮工場長



ツインパネル型
UWPA
UHF Wideband Panel Antenna



デュアルループ型
LAUD
Loop Antenna UHF Digital



セミサーキュラー型
DUCA
Digital UHF Cylinder Antenna



地デジ対応アンテナは「カタチ」で選ぶ。

八木アンテナ株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 TEL (03) 6734-9511(代)

www.yagi-antenna.co.jp

お客様相談センター 048-687-8198
ご利用時間(土・日・祝日・弊社休業日を除く) 9:00~12:00 13:00~17:00

我々がめざすものは 安全を核とした
社会システム産業の構築

SECOM セコム山梨株式会社

取締役会長 望月 操 三 (昭和33年卒)

本社 山梨県甲府市徳行3丁目12-25 TEL(055)2 2 0 - 7 7 0 0 (代表)

あなたの、いちばんメディア。

Sannichi
YBS
Group



山日YBSグループのシンボルマークです。
もっともっと、ドキドキさせたい! ワクワクさせたい!
その「!」=ビックリマークをモチーフに、
S(山日)とY(YBS)のどちらでもイメージさせるユニークなフォルムです。
「あなたの、いちばんメディア」をスローガンに、
次から次へ、新鮮な驚きと、新しい感動を、お届けしてまいります。

山日YBSグループ

山梨日日新聞社 山梨放送
アドブレン社 サンニチ印刷
YBS T&L 山梨ニューメディアセンター
タウン企画 山梨文化学園
デジタルテレビジョン ファーストビジョン
ウインテック コミュニケーションズ
新聞センター 山日リース 山梨文化会館
甲府市北口2-6-10 (〒400-8505)
電話番号案内 055-231-3000

||||| 信 頼 施 工 |||||

爆破土木、構造物発破解体、温泉掘削・設備、鉄構製品



株式会社 **カコー**

代表取締役会長
伊 東 昭 (昭和34年卒)

本社/東京都千代田区神田西福田町4-1 Tel.03-3255-7770 Fax.03-3255-7780
支店・営業所/東京、仙台、千葉、知多、名古屋、大阪、広島、福岡 [URL <http://www.kacoh.co.jp/>]

が鳴り響いていた。
平成五年(1993年)十一月、新校舎(現在の校舎)の竣工式を間近にして、新装なった中庭・アトリウムの一隅に、再び「日新鐘」を戻し、設置することができ、校長として安堵するとともに、新しい革袋に新しい生命を注ぎ込むべく奮起勉勵の思いを新たにすることを覚えている。

ious!、「苟日新 日日新 又日新」など校是として継承されている教訓的言葉の精神は、「日新鐘」に託された指針と共に、伝統的な校風となつて甲府一高に集い学ぶ者を永遠に薫陶し続けるであろう。



ミセスのためのソーイング誌

レディブティック

ヤングレディのためのソーイング誌

FEMALE

フィーメール

こどものためのソーイング誌

こどもブティック

日本一楽譜がいっぱいの音楽誌

歌謡曲

手作り雑貨ブック

Cotton
friend

エクステリア
&
ガーデン

ビーズ
フレンド
friend

ネイル
UP!

ソーイング・ニット・手芸・クラフト・パッチワーク・料理・園芸・アニメ絵本

株式会社 ブティック社

〒102-8620 東京都千代田区平河町1-8-3
TEL.03-3234-2001 FAX.03-3234-6406
<http://www.boutique-sha.co.jp>

CEO 志村司郎 (昭20年卒) 会長 志村昌也 (昭35年卒) 社長 内藤 朗 (昭46年卒)

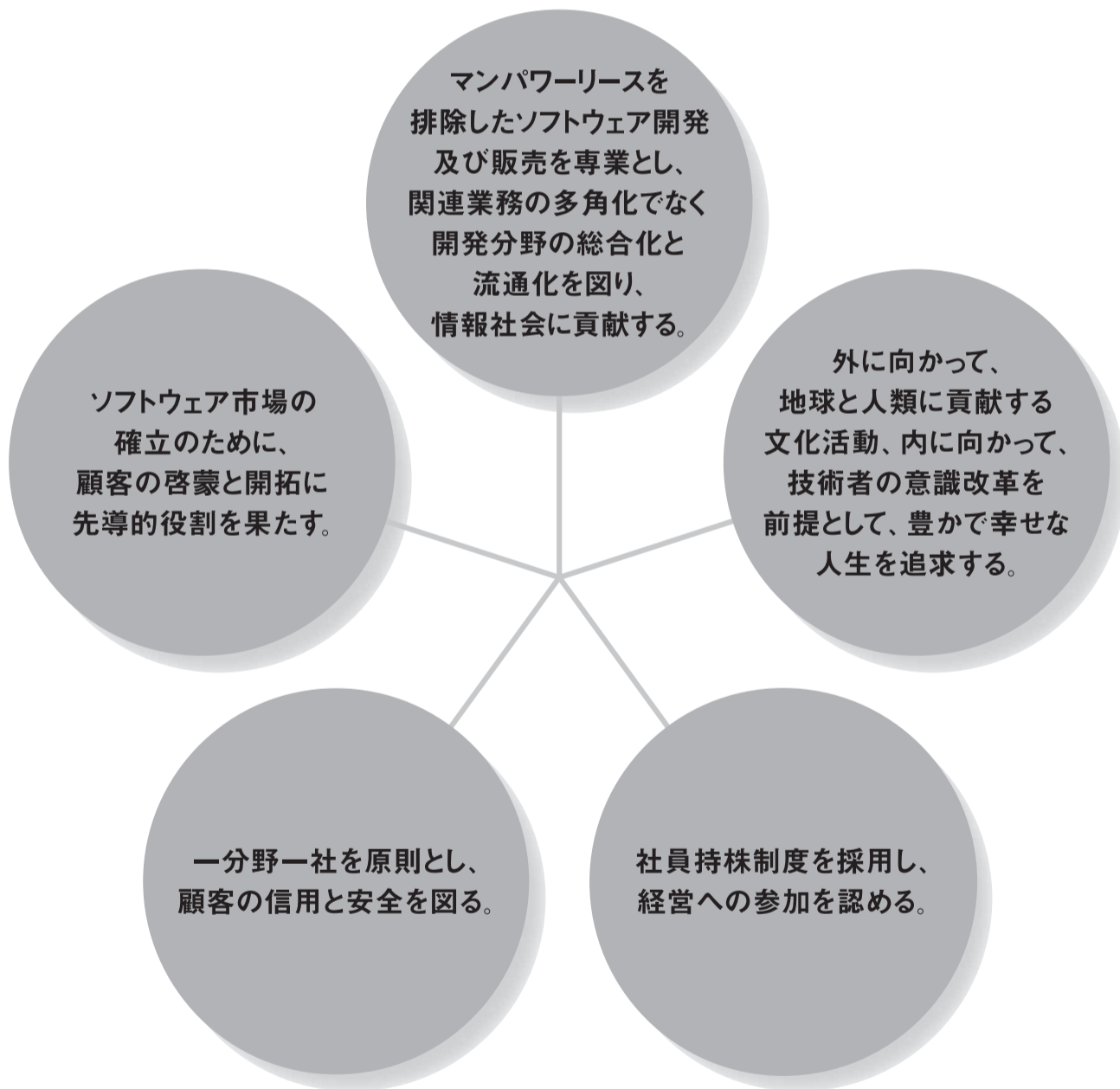


当社のキャラクター【柳小面】

この能面は、金春の座付きであった大蔵彌右衛門虎明（慶長七年の時六歳）の書いた「わらべ草」「登髭」「金春小面と同じ作、同木にて打たる面也、今ノ金春小面ハ柳ナリ」とある小面のことと云われている。池田家伝来。

この能面を、演者で製品の提供者である（株）ジャステックと鑑賞者で製品の使用者であるお客様とを結ぶキャラクターとして採用しました。

経営理念



株式会社 **ジャステック**

代表取締役社長 神山 茂（昭和30年卒）

〒108-0074 東京都港区高輪3-5-23 TEL.03(3446)0295(代表)
ホームページアドレス <http://www.jastec.co.jp/>



大臣認定取得立体システム駐車場
～確かな技術に支えられた安心～



URL=<http://www.naitohouse.co.jp>

東京支店：東京都千代田区平河町1-6-15(内藤ハウスビル) TEL 03-3263-1795(代)
取締役支店長 飯島 登美夫 (S45年卒) e-mail:tlib@naitohouse.co.jp
本社・工場：山梨県韮崎市円野町上円井3139 TEL 0551-27-2131(代)

橋田耳鼻咽喉科医院

院長 橋田 豊

甲府市中央2-12-28

TEL (055)237-3387

伊藤・遠藤・高野法律事務所

弁護士

遠藤 晃

(昭和40年卒)

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-11-6
内神田共同ビル3F

TEL(03)3254-0461 FAX(03)3254-0767

テーマは、
“心豊かな環境創り”



これまでの環境を見つけて
現在の環境を見つめて
未来の環境を見据えて

環境基礎研究所/分析センター

環境総合コンサルタント・環境調査測定分析業務

ECC 株式会社 環境管理センター

本社 〒191-0014 東京都日野市上田129 常勤監査役
TEL 042(586)6500代・FAX 042(586)6516 飯田 富美子 (33年卒)
URL <http://www.kankyo-kanri.co.jp/>

TKcomtech 高千穂コムテック株式会社
TK Communication Technology

代表取締役社長 今福 邦彦
(37年卒)

本社 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-1
TEL 03-3355-1106代表 FAX 03-3357-5480
URL: <http://www.tkcomtech.com>

TKK 高千穂交易株式会社
TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.
大阪支店

執行役員 支店長 山本 茂
(44年卒)

〒530-0001 大阪市北区梅田三丁目3番20号
明治安田生命 大阪梅田ビル
TEL 06-6453-1610 FAX 06-6453-1635

内科・循環器科・消化器科

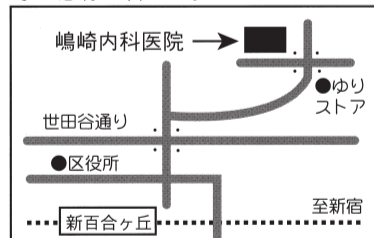
嶋崎内科医院

院長 嶋崎 譲 (昭和43年卒)

■診療時間 平日 午前9:00～12:00 午後3:00～6:00
土曜日 午前9:00～13:00
■休診日 木曜日・日曜日・祝日

川崎市麻生区千代ヶ丘8-1-1 **044-951-0630**

小田急線 新百合ヶ丘



社団法人 日本不動産鑑定協会会員
株式会社 親和不動産鑑定士事務所

代表取締役・不動産鑑定士 西川重孝 (昭和44年卒)
監査役 西川重男 (昭和16年卒)

〒400-0858 山梨県甲府市相生1-1-5(甲府西川ビル3F)
TEL(055)228-6691(代) FAX(055)228-6672
E-mail kantei@jasmine.ocn.ne.jp
東京事務所 〒102-0075 東京都千代田区三番町7-2-501



企画
デザイン
印刷

株式会社 **内田印刷所**

〒400-0032 甲府市中央2-10-18
TEL (055)233-0188 FAX (055)233-0180
E-mail:uchi-in@lagoon.ocn.ne.jp

淡交酒席

沢 登 孝 明 (昭和43年卒)

甲府市相生2丁目3-4 TEL (055)232-7926 (定休日 日・祝日)



弁護士 鈴木 仁
(昭和43年卒)

〒197-0832東京都あきる野市上代継318

TEL:042-558-0426

FAX:042-558-3313

一紅会

十周年を迎えました！

甲斐のたおやめ「一紅会」



「一紅会」初代会長 渡辺 圭子 (二十八年卒)

ある本に日本人の誇りうるものとして「懐かしさ」という情緒があると、郷土愛もそのひとつでホームタウンへの郷愁は濃厚である、とも書いてあった。終の住居を古里でと甲府に帰った友人がいますが、私も野球、サッカー、水泳等、山梨に関係があると気になり応援したくなります。

人生で色々な苦楽を経験して来ましたが、学校時代は何とも懐かしく思えて、年一回の東京同窓会に集うのも情緒の一端でしょうか。その同窓会に女性出席者を増やす対策として下部組織「一紅会」が誕生しました。しかも目的を達したあとそれだけで終わらないのが一高卒業生でした。一十一を二にも五にもする未来への発想、ビジョンのひとつとして講演会を計画し第一回を東武ホテルにて開催しました。ゲストの男性は数名だけの細やかなもの。回を重ね講演会も今年三月十日に十回目となり参加者三百名を越す大盛会となりました。これからも一紅会は同窓の絆をたて糸に、甲斐のたおやめの力をよこ糸に織りこみ歩んでいくでしょう。

「一紅会」発足十周年を記念して



一紅会会長 飯田 富美子 (三十三年卒)

一紅会が発足して今年で十周年を迎えます。平成八年、発足当時の事がつい昨日のように思い出され、感慨深いものがあります。

それ以前は同窓会への女性参加者は少なく、女性卒業生の縦のネットワーク創りの必要性を痛切に感じておりましたので、同窓会幹事学年の年に「一紅会」の名称のもとでスタートさせる事が出来たことは、今思えばとてもよかったです。以来女性の参加者も増え、さらなる同窓会の活性化を図るべく開始した講演会行事も「一紅会主催「春の講演会」として恒例化され、今年には去る三月十日に第十回記念講演会として歴代講師と三百名を超える多くの参加者を得て成功裏に開催する事が出来ました。これも歴代講師に感謝すると共に、一紅会の幹事たちの協力の賜物。まさに女性の活力こそ同窓の絆を深めているとの感を強く致しました。

今、十年の時を経て「一紅会」は大きく羽ばたいております。更なる同窓会発展の一翼を担うために。

10周年のあゆみ ~歴代の講師の先生方~



第1回 尾辻様 第2回 井上様 第3回 平野様



第4回 島田様 第5回 丸山様 第6回 山本様



第7回 中村様 第8回 渡辺房男様 第9回 林様



第10回 渡辺様



第10回記念「一紅会」主催 春の講演会 より (H19.3.10)

渡辺 利夫氏 S33卒 拓殖大学学長 講演「隣の国とどうつき合う」



懇親会風景

Advertisement for Daiichi System Sales Co., Ltd. listing various services like retail, food, and construction.

Advertisement for SONNETTE株式会社 (Sonnette Co., Ltd.) with logo and name.

Advertisement for MS Insurance (三井住友海上) listing various insurance products like fire, earthquake, and travel insurance.

Advertisement for Kinoshita IP & Law Group (樹之下知的財産事務所) listing legal services and contact information.

クラブ活動の思い出



水泳部

田伏 純子

私たちは一高しばらくぶりの女子水泳部員でした。古い木造校舎にあった更衣室から校庭隅のプールまで通い、真っ黒になって泳いでいました。デッキブラシでのプール掃除や、ドラム缶のお風呂「五十m 十本!」と、インターバル練習。合宿では一日で1万m近く泳いだ事。グラウンドから聞こえる野球部の声、テニス部のボールの音。甲府盆地の暑さとぎらぎらした陽射しとカルキのにおいとがすぐそこによみがえります。

電気物理部（電物）の思い出

功力 和紀



中学の頃から無線に興味があった私は、高校に入ると直ぐに電物に入部した。

部室に入ると机の上にはアマチュア無線機と測定器が並び、無線心を駆り立てるのに十分であった。部活は主にアマチュア無線とオーディオ。同期は八名、先輩後輩を入れて二十名程だっただろうか。

みんな独創的で、文化祭には自転車の車輪でスピーカーを作ったり、トランジスタを大量に日立工場から寄付してもらいエレキトーンを作ったりとレベルは高かった。お陰様で私は今でも真空管アンプを作って楽しんでる。

弓道部 オムライスと優勝

峯川 文江・川島 芳子

最も輝く思い出は、あの優勝の日です。優勝旗とのツーショット写真を見ると、大会の日のことが鮮明によみがえってきます。高二の秋か高三の夏？ お城の弓道場で、午前中の予選を終えて県民会館でオムライスを優雅に(?)食べ、戻ったならなんと！決勝に残っていました。あわてて出たら最後の矢が当たって、私たち女子のチームが優勝!!...あわや国体出場か!と興奮しました。真面目に練習しないで優勝したから、男子にブーブー言われて...本当に懐かしい思い出です。

赤十字部

桑木 ちおり

赤十字部ってマイナーなイメージですよ。男女各四人ずつで部室は二階の階段上がってすぐのところ。ある時養護施設訪問が企画されました。いろいろ準備して行ったわけですが子供達の歓迎振りに感動。親と離れている子供達の外部からの訪問者に対する気持ちに正直びっくり。また、ある時は点字の練習したりとその当時は結構燃えていたんですね。なかなかもうそういうこと、出来なくなってます。懐かしく思い出しています。

学校の入り口 ―生徒会―

川上 正幸

活動期間は、三年生になる前の半年間でありました。会誌の発行と会則改定の作業に時間を使っていたと思います。顧問は内海先生でした。県民会館で行われた卒業生を送る会の中で、草野心平と谷川俊太郎の詩の朗読（合唱）がありました。何年か後に新宿大木戸で、心平さんの酒場を探し当てました。心平さんは亡くなったけれど、酒場「学校」はまだ卒業していません。

剣道部の思い出

丹沢 節

私の入学した頃の剣道部は、1年先輩の小川さん1名

で風前の灯火の状態でした。

小川先輩は、笑顔が心地よくその人柄に引かれ、我々の年には、主将を勤めた芳賀君始め天野・新谷・村松・赤松・保阪・小宮山続いて、翌年に主将をやった名取君以下数名と、最初の女性部員も入って活況を呈してきました。

当初は、試合にもならない位弱いチームで、一年目は、有段者の小川さん1人が気をはっていました。武徳殿を根城にし、よい指導者に恵まれていた甲府工業・商業高や剣道の盛んな地域の市川、谷村高などが強かったと記憶しています。

我々新入りも負けじと武徳殿に通い練習に励み、二年生の後半には、Bクラスを抜けAクラス入りを果たすことができました。この頃には、OBの高段者も学内の剣道場に指導に来てくれるようになりました。

記憶に残ることは夏の合宿の後にもぐり込んだプール遊び、新入生の応援練習の見張り役お城の桜の下でやった集団野試合などです。

普段は、ひたすら地味な練習を繰り返していましたが、終わったあと校門前の駄菓子屋でたむろした一時も忘れがたい青春でした。



文学部の思い出

福島 義平

先日、東京四四会のホームページで文学部の卒業写真を三十数年ぶりに見ました。感激でした。太宰治、高橋和巳、ヘッセ、当時何に憧れ、何を目標にしていたか、今はもう実感をもって思い出せません。ただ、無性に懐かしく身を振るような思いが蘇ります。私自身よき文学部員ではありませんでしたが、皆と何かをしたという記憶は少ないのですが、唯一、三年生の時文集「わたつみに」に作品を書きました。全くもって稚拙で恥ずかしいものですが青春の一ページでした。

縁は異なるもの ―ブラスバンド部―

窪田 実

五十の手習いならぬ単身赴任の退屈な夜長を音楽教室

矢崎病院

矢崎 浩 (昭和35年卒)

三神 俊史 (昭和44年卒)

婦人科手術を腹腔鏡で行います

消化器・肛門科・婦人科

神奈川県綾瀬市上土棚中1-1-16

TEL:0467-76-6211

生活環境から発生する「ニオイ」でお悩みの方のために
魔法のニットで周囲も安心!

<http://www.amze.co.jp/>

消臭ニットのアムゼ

代表取締役 飯野 寛

(昭和37年卒)

〒400-0864 山梨県甲府市湯田2-15-12

TEL 055-220-1717 FAX 055-220-1718

ワイヤロープ加工及び販売
土木建設資材販売及び工事

Good job!
Good company!



代表取締役社長 廣瀬 彰 義

本社 〒820-0004 福岡県飯塚市新立岩1番20号

TEL 0948(22)0215 FAX 0948(22)5974

福岡支店 TEL092(473)0889・北九州支店 TEL093(681)9138

東京支店 TEL03(3441)4125・消防・防災部TEL0948(22)0215

<http://www.kabu-yamabunn.co.jp>

で若い先生のレッスンに付いたらなんと会社の先輩のお嬢さん。ブラバン同級生の遅き結婚披露宴でバンド活動を再開したら東京同窓会でのステージへと発展、母校の校歌・応援歌に青春が蘇る。それから毎月同級生が市ヶ谷に集まり飲んで騒いで昔話に花が咲く。いつも「おう、元気でやってるか」と声を掛けてくる店主。東京同窓会で一緒に演奏をした先輩ブラバンOBの同級生である。

ペンフレンドクラブ

山田 和美

部員数が少ないためか、先輩・後輩といった区別もなく大変仲の良い部でした。海外文通はしていましたが、それを通じて国際理解を深めるといよりは、部内の親交を深めることが優先で、昼休みや放課後など部室に集まってはワイワイやっていました。

また、新入生歓迎行事で相模湖へ行ったことや、夏休みのキャンプで本栖湖へ行ったことなどが楽しい思い出です。特に、本栖湖のキャンプでは、顧問の久保寺先生と一緒にカードゲームを夜遅くまでしました。自分たちでルールを決めておもしろくしたり、当時流行っていたコマージュルをもじった掛け声をかけながらゲームをしたりなど本当に一晩中熱中しました。

放送部

山本 仁一

小学校から高校まで八年間放送部に在籍。昼休み時間に放送する為に、前日遅くまでかかっただけの収録。また、体育館や校庭での行事の為にアンプ、スピーカーの準備。秋の文化祭は日新ホール二階が会場のステレオコンサート。本館裏のスケートリンクに卓球台があり、卓球も楽しんだ。昭和四十一年八月、西湖足和田村根場部落でのキャンプも思い出のひとつ。三十六卒の大森先輩（現山梨日日新聞社長）が創設してくれた「日新放友会」の名の基に、卒業以来毎年新年会が開かれ、校歌、応援歌を歌い昔を懐かしんでいる。

書道部の思い出

塚本 重美

思い出と言えば何といっても、秋の書道展の向けての

夏休み中の練習。

ほかの部室とは離れた日新ホールの裏手にあった部室兼書道教室で、各々が紙に向かう。当然クーラーもなく、墨が紙を黒くする前に汗が紙をぬらす。顧問の高田先生はじめ、卒業された先輩方がいらして下さりよく見てくださった。先輩たちのおしゃべりの中に憧れの大学生活を垣間聞いたりしていた。

また白樺湖での二泊三日のキャンプ。特に強化合宿などではなく先輩も交え先生を囲んでよく遊んだキャンプだった。

そういえばお弁当はいつも部室で食べおしゃべりをしてましたっけ。

悪さもいっぱいしたけど、残念ながらそれは紙面の都合で割愛します。



バレーボール部の思い出

河野 良

私の在籍中のバレー部は、試合も強くなく部員も少ない、典型的な弱小クラブでした。しかし、とてもアットホームなクラブでもありました。

特に一年上の部員で、とても後輩思いの先輩がいて、田舎（下九一色）の家が台風二十六号で大きな被害を受けた時に、私のために一生懸命奔走してくれました。そのお陰で、全校でただ一人授業料免除の措置を受けることができました。今でも感謝するとともに、とても良い思い出として心に残っております。

オーケストラ部の思い出

三浦 洋子

中学生の時、県民会館での演奏会に感動し、受験もしないうちからオーケストラ部を決めていた。そのあこがれのオケも、いざ入ってみれば、夏休みの合宿等、練習はハードで、刻苦勉強の校風の中、「心のオアシス」とまではいかなかった。それでも幼い頃通っていたバイオリン教室の顔見知りの先輩後輩達との演奏は楽しかったし、今でも絆は保たれている。その中の一人である齋藤澄さんが、今年1月逝去された。心よりご冥福をお祈りする。合掌。



部室、今も40年前のままです。2007年3月26日撮影

応援団ブラスバンド部

窪田 実

ブラスバンド定期演奏発表会の練習のための合宿、熱心な先輩が指導に駆けつけて朝、昼、晩に亘る特訓で鍛え上げられる。それでも夜な夜な、今でも絆が続く先輩と出かける輩もいた。ヘトヘトになって寝ているのが普通だが、何やら様相を変えて車座になって色紙を切り刻む輩がいる。明日は決勝戦だ！まさかと思っていたが甲子園も夢ではない。応援団吹奏楽部の本領発揮の時だ。明日は一杯応援して絶対勝って、修学旅行の代わりに甲子園に行くぞー！おう！

昭和四十三年七月、修学旅行が中止という歴史的な出来事があった翌年の寂しい夏。高校野球山梨県大会決勝戦は九回を終わって0対0。延長戦は回を重ねて十五回、願いを込めて刻んだ紙ぶきの中1対0で見事優勝し第五十回夏の甲子園大会山梨県代表は甲府一高となり寂しさを吹き飛ばしてくれた。

アルプススタンドには山梨からバスで駆けつけた応援団に加えて、全国から卒業生が応援に来てくれている。応援団旗の他に「質実剛健」・「風林火山」の旗がなびく、兵庫山梨県人会の旗も見える。甲府一高の同窓生がひとつになった瞬間であった。



一高野球部

小澤 芳博

約四十年前も前の野球部の思い出？ 入学前の春合宿で直ぐに辞めたくなくなったこと、昼休み時間のグラウンド整備、試合で部員がいなくて応援団に助っ人を頼んだ事、試合で



祝



2007

甲府中学・甲府一高東京同窓会

38年卒東京同窓会一同

デジタルも 見て、視て、聞いて。

ニュースの星
ウツティな木曜日
UTY in わいわいQQランド
おんがくのかぜ
UTY はなきんマーケット
真夜中のPマン

UTYテレビ山梨
本社 〒401-6570 甲府市湯田2-1-1
山梨支社 〒401-0001 甲府市中央区御園8-6-1
小倉支社 〒401-0001 甲府市中央区御園8-6-1
出雲支社 〒401-0001 甲府市中央区御園8-6-1
大塚支社 〒401-0001 甲府市中央区御園8-6-1
常盤支社 〒401-0001 甲府市中央区御園8-6-1
相模支社 〒401-0001 甲府市中央区御園8-6-1
高尾支社 〒401-0001 甲府市中央区御園8-6-1
富士支社 〒401-0001 甲府市中央区御園8-6-1
UTYホームページ <http://www.uty.co.jp>

負けた悔しい思いも数々ありますがそれでも最後の夏季大会で優勝して何とか甲子園に出場できたこと。

本当に今思うと充実した野球部生活でした。もう一度タイムトラベルで過去に戻れるとしたら迷わずに高校生活を選ぼう。野球部の仲間を始め我が生涯の友人、知人を与えてくれた野球部に、母校に感謝です。



団旗とともに — 応援団 —

京島 博文

昭和四十一年四月某日甲府一高に入学した私たちはオリエンテーションの一環として行われる応援練習に参加した。薄暗い講堂での出来事に『一高にもすごい不良がいるんだな』と驚きとともに興味を覚えました。一年六組の私、清水昭、望月俊樹の三名は何部に入ろうかと見学して歩き最後にあの応援団の練習場所本館屋上に恐る恐る足を踏み入れました。『おまん等は何の用だ？』『見学に来ました』そんなことがあった翌日クラス担任から『君たち昨日屋上にいたようだがまさか入部するんじゃないだろうな、良い大学に入れなくなるぞ』と言われ、天の邪鬼の私たちは不良の仲間になることを決めました。

入部最初の日、練習が終わると団長が『前の店に行ってコーラの大瓶を買って来い、ついでに預けてあるものを持ってきてくれ』と指示し、屋上に戻ってコーラを頂き、預けてあった物も頂きました。それはビールの大瓶でした。数日経過し、進学校らしく放課後の練習時間を短くするため昼休みも練習することになり、早々に弁当を済ませ屋上に行くと『遅い、弁当は二時限か三時限の後済ませるもんだ』と指導され、早弁を励行するように成りました。田舎の中学生がほとんど高校生活に慣れ、県高校野球の夏の大会も見るところなく過ぎ、公欠（野球の応援の時は授業テスト免除）だけが楽しみで過ごしていた秋の高校総体の時に団旗に異変があったのです。それは水泳の応援が終わる移動するために団旗を通用口から外に出そうとした時、私が立っていた団旗のジュラルミンのポールが排水用の動力線に触れ私は感電し一時意識を失いました。電気で焼けた傷が治るまで三ヶ月ほどかかりましたが命に別状なく三ヶ月ほど休部しまし

た。休んでいた頃私の試験結果が少し良くなったのを周りの悪友達は電気ショックが効いたと言ったのを覚えています。

団旗にも効き目があったのでしょうか。その後野球部は優勝を争うようになり、以前は集めるのに窮していたのに球場に足を運び応援する生徒が増え、押し掛けるようになりました。応援は盛り上がり試合は勝利する、応援団としては最高に充実した二年間でした。四十二年夏は惜しくも出場を逃しましたが四十三年夏の甲子園大会に出場することに成りました。

いよいよ甲子園に出発の時、後で京都の宿に着いてから気が付いたのですが、校門に立掛けておいた団旗のポールをバスに乗せるのを忘れてしまったのです。京都市内の高校からポールを借りようと駆け回りましたが調達できず、まさしく団長は断腸の思いで、旅館のビニールコーティングした竹の物干し竿を使うことを決断したのでした。翌日の京都新聞には物干し竿の団旗を写真入で伝えていました。最後の最後の晴れ舞台の時に情けないことをしてしまいました。

『夏を制するものは入試を制す』の言葉に影響を受けたのかどうかは判りませんが甲子園まで出掛けた一高生は比較的少なく、当方二百五十名、相手方浜田高校は二千名の応援団でした。人数で劣り団旗は物干し竿、しかし心を合わせ熱く盛り上げた拍手・声援は決して負けていなかったし今でも目を閉じれば三十九年前の感動が蘇ってきます。

『フリーフリー一高!!』



翻る団旗
平成18年度東京同窓会にて
(東京同窓会 HP より)

甦れ!! 鶴城魂



昭和43年卒業生一同
昨年はお世話になりました
ありがとうございました

クリーンな地球
安心して暮らせる街
私たちのストーリーは
人と地球の調和が
テーマです



真心と確かな技術
株式会社 早野組

ISO 14001 認証取得
ISO 9001 認証取得

本社 ■〒400-0807 山梨県甲府市東光寺一丁目4-10
TEL 055-235-1111(代) FAX 055-235-1109
■リニューアル部 TEL 055-232-0200
東京支店 ■〒193-0835 東京都八王子市千代町2-5-24
TEL 042-667-8800(代) FAX 042-667-9497
■中部支店 長野県飯田市鼎中平2821-1
TEL (0265) 22-3969 FAX 52-2171
■石巻支店 岩手県石巻市大船町1-1
TEL (025) 22-3969 FAX 4463-9811
■静岡営業所 静岡県静岡市東区藤原1-1
TEL (054) 284-3808 FAX 284-3919
■岐阜営業所 岐阜県土岐市泉梅の木町1-32
TEL (0572) 55-2834 FAX 55-0817
■南アルプス営業所 山梨県南アルプス市小笠原1355-5
TEL (055) 280-3187 FAX 280-3189

通学の思い出



身延線通学〜冬の登校風景

三田 富貴子

冬の六時はまだ空に星が輝き、辺りの空気は冷たいというより突き刺す感じ。布団から出るには勇気がいる。「えい！」と気合を入れて起き、一気にコタツに。コタツは既に父が炭を熾してくれていて温かい。母は台所で朝ごはんを作っている。我が家の朝はこうして始り、三年間同じリズムで動いていた。

私が朝ごはんを食べている間、父は自転車にかばんを括りつける。六時三十分、空が白みはじめる頃、マスク、手袋、帽子、完全防寒のいでたちで、私は家を出る。正面に凜と佇む富士山の姿に勇気をもらい、最寄の駅をめぐって二十〜二十五分分たすべダルをこぐ。

通勤・通学の人々で早朝の駅は活気づいている。私は、といえば、自転車とマスクから上がった息で凍りついた睫毛を拭き（甲府市内の友人は「睫毛が凍る？」と信じない）、身支度を整えて駅のホームに。さらに一時間、身延線に揺られながら（電車は混んでいて既に座れない）学校へと向かう。甲府駅から徒歩で学校へ。そして、一番遠い私が、なぜか教室に一番早く居る。

卒業式の日、「よく三年間通ったなあ。自分で自分をほめてあげたい！」と強く思い、そして両親への感謝の気持ちで胸がいっぱいになった。今から、約四十年前の話である。

中央線通学の思い出

川東 厚子

朝七時台の電車は、二本だけ。暑い季節には、早い時刻の方の電車に乗り、寒くなると遅い方の電車に乗った。

早い時はもちろん甲府駅に着いても余裕があったが、遅い方に乗ると大変だった。重いカバンを持って甲府駅北口から朝日町通りの急な坂を上り、早足で二十分間歩いて、やっとぎりぎり始業に間に合う登校だった。

帰りは登校時の必死さはどこへやら、のんびりしたものの、ゆつくりと駅まで歩く時もある、バスに乗ること

もあった。甲府駅から下り電車に乗り、トンネルを二つぬけると、そこは韮崎市。視界が開け、富士山、南アルプスの山々、八ヶ岳などを見渡せる絶景。こんな名山を毎日当たり前のように見ての、通学だったのだ。

車中では女子数名とおしゃべりをして過ごしたり、たまには一人で窓からの景色をぼんやりながめたり二十分間だった。



「もう一つの高校生活」

萩原 能成

私は小さい頃から、当時の大都会である甲府に強い憧れを抱いていました。ですから、中学校から地元ではなく、甲府の中学に通いました。両親も私の希望を快く受入れてくれましたが、一つ条件が付きましました。それは「通学時間が大変だから、運動部には入らない方がよい」でした。

当時の中央線は、現在のように特急電車もなく、快速電車もない時代で、一時間に一本しか本数もなく、その上単線でした。勝沼から新宿まで、途中駅の待ち合わせ時間も含めると約3時間くらい掛かっていた記憶があります。地元の人々も「東京に行くのは一日掛かりの仕事」と感じていたようです。従って甲府まで実際電車に乗る時間は約三十分程度でしたが、途中駅での待ち合わせ時間が長く（一番長い時で二十分）一時間以上掛かっていました。中学も、高校も甲府駅から徒歩で通っていましたので、学校までは少なくとも一時間半程度の長い通学時間でありました。

恐らく両親も通学時間が大変で、体のことを心配し、且つもし運動部に入って練習時間が遅くまであって、十九時以降練習時間を終えて電車に乗ると、電車の接続によっては二十一時以降の帰宅になること、また勝沼駅が山の上にあるその時間になるとバスがなくなるなどいろいろ心配しての親としての思いやりと今では思っています。中学校時代は、付属中、英和中は別にして遠距離通学で甲府市内の公立中学校に通うことは、非常に珍しかったので、中央線の仲間もなく、ぼつりと一人寂しく通学していましたが、甲府一高に入り一度に仲間が多く出来、この単線での通学が、私に「もう一つの高校生活」をプレゼントしてくれました。

本数が非常に少なかったので、行き帰りとも殆ど何時

も仲間全員と通学していました。一番遠い鳥沢から二人、猿橋二人、大月一人、初狩一人、初鹿野二人（女性を入れると三人ですが）、それと勝沼の私と合計九人の仲間でした。

入学当時電車が勝沼駅に近づいて来ると、電車の窓から手を振って「ここに乗っているぞ」と言ってくれました。今では考えられない光景であり、純真な無邪気な高校生であったと思います。

初めから「何両目」と決めておけば良かったのですが、同じように英和高校に通学している女学生も多く乗っていましたので、お目当ての可愛い子が乗る車両に仲間も乗ることになっていたので、日によってころころ乗る車両が違っていたことを覚えています。

電車の中では、各学期の中間及び期末試験の最中以外は一切勉強はしませんでした。クラスのこと、先生のこと、クラブのこと、場合によっては家庭のことなど、時の経つのも忘れ、また周囲も気にせず、喋っていました。今思うと甲府一高は進学校であったため、ある意味予備校化していた当時ですから、この時間はストレス等気分転換のためにも貴重でした。

また休みの日には大月のお祭りに皆で行ったり、何時も乗る電車より早い時間の電車に乗れた時など、途中下車して、その駅の周辺を散歩したり、また塩山駅或いは山梨市駅から通学している友人等を無理矢理勝沼駅まで引っ張って来て、私の家で遊んだり、本当に楽しい「中央線遠距離通学クラブ」の生活でした。

今回のテーマである「たて・よこ 織りなす絆」の太い横の絆を作ることが出来ました。しかし、大学進学、社会人になるにつれ、中央線の八人の仲間とも会う機会もめっきり減りましたが、今でも当時の記憶は私の脳裏に強く残っており、また仲間のことを、中央線に乗る度に懐かしく思い出します。

是非また近い内に「中央線遠距離通学クラブ」を復活したいと願っています。私はこの中央線仲間によって、甲府一高への母校意識を強く感じる事が出来、本当に幸せな「もう一つの高校生活」でした。

バス通学

早川 美保子

昭和三十年から四十年代の頃、通勤、通学といえば、まだまだ電車やバスがごく普通だった。

朝のバスはものすごく混んでいて、私が乗るバス停で

歯とお口の健康を管理する

医療法人社団 三澤歯科医院



〒157-0062
世田谷区南烏山5-19-13
☎ 3-3326-0737

三澤正文
(昭和44年卒)



高までの距離を測ると1.6キロメートルでした。

ちなみにJR甲府駅から一

が、大きな荷物になっていたのだと思います。しかし脚力強化には大いに役立ったには違いありません。

は、「満員です、次の便をご利用ください。」と、非情にも目の前を何台か通過してゆくことが、当たり前だった。遅刻しやしないかとひやひやさせられた。やつと乗り込んだバスの中は、身動きもとれない程で、夏はさながら蒸し風呂のようだった。帰りのバスは早い時間だと割合すいていたが、それでも座れないときは、あの重い重い手提げ鞆を、見ず知らずの小母さんなどが、「持つてあげますよ」と、膝に乗せてくれて有難かった。友達とのおしゃべりも楽しい思い出。そしてちょっと気になる(?)人と同じバスに乗り合わせて、胸がドキドキしたこと。今は懐かしい。

徒歩通学の思い出

徒歩通学の思い出を書き事になりましたが、思い出すのに苦労しています。出来るだけ歩いて足を鍛え、来たる強行遠足に備えると言う事は考えていましたが、雨の日も風の日も、そして雪の日も特に困った印象も残ってないので、只元気に黙々と歩いて通っていたのではないかと思います。まあたまたまには、電車やバス通学の方が、何かいい事がありそうにも思いましたが、小説みたいな事は滅多にあるものではないでしょう。

どの様な通学ルートでどの位の距離があったのかを思い出そうとグーグルアースで調べてみました。調べた結果は、市内の飯田町四丁目にあった気象台の官舎から美咲二丁目の甲府一高まで1.8キロメートルありました。たしか、これを十五分(時速7.2キロメートル)を目標に歩いたと思います。少なくとも二十分以内での通学時間を意識していました。お陰様で強行遠足では二回小諸まで行く事が出来たのはこの徒歩通学のお陰と思っています。今はこの位は散歩の距離ですから、通学が何か遠い距離を歩いた様な気がしたのは、あの弁当の入ったカバンが重く(勿論、教科書も入っています)

徒歩通学の思い出

「持つてあげますよ」と、膝に乗せてくれて有難かった。友達とのおしゃべりも楽しい思い出。そしてちょっと気になる(?)人と同じバスに乗り合わせて、胸がドキドキしたこと。今は懐かしい。



芳賀 直行

株式会社 樋川建設
代表取締役 樋川 俊夫

— HIKAWA —

本社 甲府市中央5-7-26
☎055-235-2525(代)

営業・建築本部 中巨摩郡昭和町押越90
☎055-275-4211(代)

前田皮膚科
前田 健 (昭和43年卒)

〒133-0057東京都江戸川区西小岩1-23-15
TEL: 03-3659-9161
FAX: 03-3659-9161

胃腸科・内科 一般外科

小沢外科内科医院

内視鏡検査・X線検査
エコー検査

医師 小沢俊総 (社会保険 山梨病院勤務)
医師 小沢みや子

甲府市善光寺一丁目24-20 ☎233-7037

株式会社 UG都市建築

代表取締役 山下 昌彦 (昭和45年卒)

東京都港区赤坂8丁目5番28号
TEL 03-3796-0601 FAX 03-3796-0748
URL http://www.ugtk.jp

祝

甲府中学・甲府一高
東京同窓会
(東京三一会)

特定公益増進法人 財団法人 **日本盲導犬協会**
JAPAN GLIDE DOG ASSOCIATION

理事長 **井上 幸彦**

東京本部 TOKYO Office
150-0045 東京都渋谷区神泉町21-3-3F
TEL(03)5452-1266 FAX(03)5452-1267

医療法人社団 孝和会
介護老人保健施設

能見台パトリア
理事長 柳澤和孝

〒236-0058 横浜市金沢区能見台東10-1
Tel. 045-790-5733 Fax.045-790-5737

株式会社 山文

代表取締役社長 廣瀬 彰義

本社 〒820-0004 福岡県飯塚市新立岩1番20号 TEL0948(22)0215(代)

東京支店 TEL 03(3441)4125・消防・防災部 TEL 0948(22)0215
http://www.kabu-yamabun.co.jp/

てんぷらの老舗 木挽町 **天 國** 有限会社 甲斐屋

代表取締役 剣持甲斐太郎

新宿高島屋レストランパーク14階

東京芸術大学名誉教授

平野 忠彦

STUDIO
東京都目黒区目黒1-3-16 プレジデント目黒ハイツ 903

藤沢脳神経外科病院

院長 数野 隆人

診療科目: 脳神経外科 外科 整形外科 神奈川県藤沢市片瀬2-15-36
神経内科 理学療法科 麻酔科 Tel.0466-27-1511
特殊検診: 脳ドック(1日コース、1泊コース) Fax.0466-28-0822

HARD-OFF Eco. Recycle Factory

ハードオフ・オフハウスFC加盟店運営会社
株式会社 京葉マツヤデンキ

代表取締役 青柳 守彦

本部/〒272-0823 千葉県市川市東菅野2-19-22 TEL.047-325-7571 FAX.047-325-7572

ハードオフ
柏豊四季店/〒277-0863 柏市豊四季2-24-6 TEL.04-7147-7188 FAX.04-7146-0530
市川大野店/〒272-0804 市川市南大野1-14-10 TEL.047-303-5586 FAX.047-303-5587

オフハウス
柏豊四季店/〒277-0863 柏市豊四季2-24-6 TEL.04-7144-2384 FAX.04-7146-0530

高級レザーウエアー・スペイン製ムートン輸入元

ミンクマジック

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-22-17
TOCビル 地下1F 105号室
TEL 03(3494)2786 FAX 03(5740)5786
代表 岩本福喜

幻の修学旅行

下見旅行記

気持ちは躍る、心は弾む

四十年ぶり修学旅行の〈下見旅行〉へ

いざ出発！

三田 富貴子

平成十八年十二月九日（土）、東京は冷たい冬の雨。京都のお天気はどうだろうか？二時間後に訪れるであろう古都の風景に胸を躍らせて、四十年ぶり修学旅行の〈下見旅行〉にいざ出発。

男子六名、女子五名に神戸から参加するK君を入れて総勢十二名。添乗員は超ベテランのM君。彼はこの企画担当旅行会社の社長でもある。同期のために動く！走る！頭を下げる！（大感謝でいっぱいである。）

発車のベルと同時に「プシュッ！」と缶を開ける音。「え〜もう〜!」女子のため息交じりの悲鳴。N君はニコリと笑い、おいしそうに飲み干す。さあ、そこからはあちらこちらで「プシュッ!」「プシュッ!」。女性陣は？もちらん負けじと「プシュッ!」。車内でのその喧騒ぶりをここで表現できないのが残念。

こうして始った一泊二日の〈下見旅行〉。どの笑顔も、十八歳の輝きに戻っていたような、いないような……。それにしても本当に良く食べ、良く飲み、良くしゃべり、良く笑った楽しい楽しい〈下見旅行〉でありました。本番の修学旅行はもっと楽しいものになるはず！多くの参加を待ってま〜す。

幻の修学旅行

早川 美保子

高校時代の修学旅行といえば奈良、京都を思い浮かべるのは昔の学生。今時では、海外へ行くのも当たり前とか。ところが、私たち四十四年卒業の学年は、諸般の事情（？）で修学旅行は中止になり、志賀高原研修旅行に変わってしまいました。そのせいか、奈良、京都への想い止みがたく、「今からでも遅くない、行こうよ、修学旅行へ！」という声がありました。まずは下見をと、有志十数人が晩秋の京都へと向かいました。

小雨降る京都駅からマイクバスに乗り換えると、おじさん、おばさんが、高校生に見えてくるから不思議で

す。「高台寺」「青蓮院」「永観堂」を拝観。散り敷く紅葉の庭。おだやかなお顔の仏像。今この年齢だからこそ感慨があることも事実ではあります。ホテルに無事到着すると、河原町、祇園へと繰り出して、お待ちかねの宴会タイム？いいえ、「修学旅行」ですよ。風紀委員もいます。

翌日は嵐山へ。渡月橋のたもとにある「臨川寺」を特別拝観。

この旅行の企画旅行社社長M氏（同期生）の計らいです。私達の外には参拝客は誰もいません。しんと静まり返った石庭。各々その胸に去来したものは、何だったのでしょうか。その後、近くの「天竜寺」の住職様がいらして、仏教についてお話をして下さいました。忙しい日常から離れ、ふと訪れた静寂と貴重な時間ではありました。

次に、洛北にある「しょうざん 光悦芸術村」へ。広大な庭園を散策。美しい日本建築の幾つかも見学。紅葉の美しい庭を見ながら贅沢な京会席料理に舌鼓をうちました。一同大満足です。

両手に持ちきれない程のお土産もさることながら、夢見心地の二日間、本当に心豊かな楽しい旅行でした。

さあ、四十年遅れの修学旅行に皆で行きましょうよ！



京都・嵐山にて（2006年12月10日）

優れたソフトウェアを開発する「職人」のプロ集団です

株式会社
コスモエナジー

代表取締役 軽石 泰孝（昭和50年卒）

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-1 南池袋光ビル4F
TEL:03-3986-0048 FAX:03-3986-5794

祝東京同窓会

承ります！ マンション管理のご相談
甲府市役所2階で毎月原則第3水曜日
10:00~15:00 無料相談会実施中
山梨県マンション管理士会
一高同窓会庶務担当(S45年卒)
(株)マンケン 雨宮 俊彦
☎055-224-4155



ひとを最優先に、技術を最高水準に、未来の成功を最大限に。

「People. Technology. Commitment」、私たち東京エレクトロンは、新しいコーポレートメッセージを掲げ、21世紀をスタートしました。

People—「ひと」を大切に、「ひと」に喜ばれる価値をお届けします。

Technology—常に世界最高水準の技術で、最高品質の製品提供を目指します。

Commitment—一人々の将来にわたる成功に向けて責任ある対応をお約束します。

東京エレクトロンは、IT時代を根幹から支え、皆様の豊かな未来の実現に取り組んでいきます。

東京エレクトロン
山梨事業所

〒407-8511 山梨県韮崎市藤井町北下条2381-1 TEL: 0551-22-8611
■事業内容：半導体製造装置、FPD製造装置の開発・製造
URL <http://www.tel.com/jpn/>

四四卒の記録

河野 良

「日新鐘」は、私たちが三年の時に創刊された、生徒会誌です。文章と写真で、学校の行事、生徒会活動、各クラブの活動などが紹介されており、文章を読んだり、写真を眺めると、その当時のことが（若いままの）友人と一緒に、懐かしく思い出されます。

私は、高校時代に楽しい思い出が多かったので、当時の身延山研修の文集、校歌・応援歌の歌集等と一緒に書齋に保管しておりました。

創刊号は甲府一校の図書館にも保存されていないとのことなので、この本を学校図書館で保管して貰い多くの人に見て頂きたいと考えております。

覚えていますか？
44年の生徒会誌「日新鐘」です。



目次



表紙



正門



いざ出発!!



余談だが私の住所の下の電話番号の横に（呼）とあるのは呼び出し電話の意、当時我が家は電話を持っておらず、向かいの家の叔父に便宜を図ってもらっていた。今、当時のクラス名簿（こんなものも保存！している）を見たら、五十一人中十九人（三十七%！）に自宅の電話番号がない。高度成長と言われた六十年代末にして、当時の日本の通信インフラはそんな状態だったのである。

私は一年目で小諸一歩手前の「三岡」、二年の時はなぜかそれより二つ手前の「中込」でギブアップ、そしてとうとう三年目の昭和四十三年秋に捲土重来、見事小諸ゴールを果たした。カードから読み取れるかどうか、そこには学校出発が十六時〇〇分、小諸タイムリミットが十二時〇〇とある。ちなみに手書きの文字が私の通過時間や順位で、到着時間は十時五十四分で八十九位だったようだ。

とにかく強行遠足の思い出は鮮烈で、多くの卒業生が言うように、あれを思えばこんな苦勞、と勇気付けられることが今までの生活の中で多かった。そんな訳で「検印カード」が未だ捨てられぬまま、いつの間にか四十年近く経つ。そしてそれがこんな形で皆様の目に触れられることになるうとは……

強行遠足

堀口 修

〒400-0043 甲府市国母1丁目6-17

医療法人

いづか医院

内科 小児科

理事長 飯塚 かずみ (昭和39年卒)

TEL:055-233-0808

心療内科 神経科

南甲府クリニック

院長 有泉 豊明 (昭和38年卒)

甲府市里吉3丁目10-2 TEL055(233)1556

松を基調とした緑園が旅の情緒をほのかに温める。

常磐ホテル

〒400-0073 山梨県甲府市湯村2-5-21
電話 055-254-3111(代)

URL <http://www.tokiwa-hotel.co.jp/>

内科・外科・消化器科
リハビリテーション科・介護療養型入院18床

古屋医院

御坂町夏目原750-1 ☎(055)262-0045

21世紀・建設業界のニーズに答える

パシフィック建設

代表取締役 天野 弘 (43年卒業)

下水道 道路・外構
新製品
工事標識 河川・砂防

山梨県甲斐市竜王1435-15
TEL 055-279-2251 FAX 055-279-2252

うちだのきもの

株式会社 **うちだ**

代表取締役 内田末雄 (昭和40年卒)

〒161-0033 東京都新宿区下落合3-21-2
TEL.03-3951-8528
FAX.03-3951-8538

弁護士 **笠井 治**
(昭和42年卒業)

東京リベルテ法律事務所
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目25番2号
ブリヂストン虎ノ門ビル1階
TEL 03-5776-2211 FAX 03-5401-2261
e-mail o.kasai@tokyoliberte.com
URL: <http://www.tokyoliberte.com>

【流通システム】
◇農産物直売場販売管理システム
◇POSシステム ◇食品卸販売管理システム

コンピュータシステム 企画・設計・開発

【その他システム】
◇福祉支援システム ◇財務・給与システム
◇土木積算システム ◇貴金属業システム

お店づくりとシステムづくりのパートナー
第一システム販売株式会社
情報システム事業部 TEL055(228)3677
URL <http://www.daiichi-system.co.jp>

印章・ゴム印・名刺

しるし屋 神田店

東京都千代田区神田須田町1-28-13
TEL 03-5295-3677
FAX 03-3255-7494

モチギ株のアンテナSHOPです。
モチギ株式会社 茂手木 寛 (S42卒)
甲府市相生2-10-12

皆さんは各学年での担任の先生を覚えていらっしゃいますか？三年間の担任の先生を覚えていたら、あなたの記憶力はすごいです！（少なくとも私は……）

甲府一高 44卒 担任表

	1年	2年	3年
1組	松野(生)	大森(国)	菟原(社)
2組	沢登(数)	久保寺(英)	川手(国)
3組	山村(国)	●野田(体)	●八巻(体)
4組	秋山(英)	広瀬(英)	●清水(国)
5組	根岸(体)	許山(物)	秋山(政経)
6組	広瀬(英)	菟原(社)	伊藤(国)
7組	久保寺(英)	丸茂(体)	広瀬(英)
8組	橘田(国)	秋山(英)	久保寺(英)
9組	立川(地)	功刀(数)	沢登(数)
10組	●遠藤(生)	沢登(数)	●望月(数)
11組	●功刀(数)	望月(数)	小沢(化)
12組	渡辺(国)	清水(国)	茂手木(物)

●印は、ご逝去された先生方です。
この担任表は、久保寺 貴一郎先生に戴いた情報を基に作成しました。
2007年3月25日

母校沿革

- 1796 (寛政8年) 徳川幕府は甲府学問所を設け、富田富五郎を教授にした。
- 1805 (文化2年) 徽典館と改称された。場所は県民会館の南にあたる。本校はこの徽典館に源を発する。
- 1873 (明治6年) 徽典館は開智学校となり、翌年師範講習学校、さらに翌年山梨県師範学校と改称された。
- 1877 (〳 10年) 山梨県師範学校(市内錦町)内にはじめて中学予備校が設けられた。
- 1880 (〳 13年) 中学教則が制定され、10月23日中学校の開校式が挙げられた。この日が本校創立記念日である。
- 1881 (〳 14年) 師範・中学の両校を併せて山梨学校といった。
- 1883 (〳 16年) 1月、学校が火事にあい、一時太田町公園内の仮校舎に移った。
- 1887 (〳 20年) 旧師範女子教場を修繕して尋常中学の校舎にあてた。
- 1890 (〳 23年) 3月、第1回卒業生(1名)が出た。
- 1897 (〳 30年) 幣原担先生が校長として赴任、3年半在職。
- 1900 (〳 33年) 旧甲府城内に校舎を新築移転。落成式には文部大臣が臨席した。南都留郡谷村町(現都留市)に分校を設けた。
- 1901 (〳 34年) 山梨県第一中学校と改称された。大島正健先生が校長として赴任し、13年半在職。
- 1905 (〳 38年) 生徒の定員を600名とした。
- 1906 (〳 39年) 山梨県立甲府中学校と改称された。
- 1917 (大正6年) 生徒の定員を700名とした。
- 1923 (〳 12年) 生徒の定員を1,000名とした。江口俊博先生が校長として赴任、9年在職。
- 1928 (昭和3年) 西山梨郡千塚村に新校舎が建設された。現在の校舎である。
- 1932 (〳 7年) 隅部似忠先生が校長として赴任、5年在職。
- 1937 (〳 12年) 大野芳磨先生が校長として赴任、7年在職。
- 1939 (〳 14年) 補習科1学級を設けた。
- 1944 (〳 19年) 永井徳潤先生が校長として赴任、2年在職。
- 1945 (〳 20年) 7月、戦災のため生徒控室、小講堂、特別教室、新館などが焼けた。
- 1946 (〳 21年) 近藤兵庫先生が校長として赴任、4年在職。
- 1948 (〳 23年) 学制改革によって新制高等学校となり、山梨県立甲府第一高等学校と改称され、今日に至る。なお、高等学校通信制課程、定時制課程が併置された。
- 1949 (〳 24年) 併設中学校が廃止された。
- 1950 (〳 25年) 学区制が設けられ、通学区域がきめられた。男女共学実施。篠原寛二先生が校長として赴任、1954年(昭和29年)1月28日殉職。
- 1954 (〳 29年) 雨宮重治先生が校長として赴任、3年在職。
- 1955 (〳 30年) 体育館が落成した。
- 1957 (〳 32年) 斉藤俊章先生が校長として赴任、4年在職。化学実験室、図書館、定時制給食室が落成した。
- 1960 (〳 35年) 10月23日創立80年記念式典挙行。
- 1961 (〳 36年) 1月、武道場移築完成。2月、日新ホール落成。4月、広瀬勝雄先生が校長として赴任。
- 1965 (〳 40年) 6月、新北校舎(鉄筋3階建9教室)が落成。10月、創立85周年記念式典および記念行事を行なう。
- 1966 (〳 41年) 高遠啓一先生が校長として赴任、現在に至る。
- 1967 (〳 42年) 屋外照明装置及び変電装置が完成した。
- 1968 (〳 43年) シャワー室が完成した。

昭和44年3月、卒業式配布資料より

編集後記

東京同窓会の準備には、必ず作成される記念誌「日新鐘」。

この編集をどの様にするかを皆で議論し、日々新たにの精神で、チャレンジして出来たのがこの「日新鐘」です。其の骨子は、以下の通りです。

一、出来るだけ、身近な話題を掲載する事をモットーに、出来るだけ多くの方々にインタビューしたり寄稿して頂きました。

二、寄稿されたものは、寄稿者の意思・意図を尊重して語調も変えない様に配慮しました。

三、インタビューによって纏めた文章は、出来るだけ体裁を揃えました。

四、制作費のコストダウンを考慮し、従来の形式に拘らないものを考えました。インターネットでの公開も意識して編集しました。

日新鐘部会 芳賀 直行

im 米国WPT・OSI・Gummi社日本総代理店

代表取締役 川野 昭雄 (昭和42年卒)

有限会社インポート・マテリアル

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-31-5(白井ビル7F)
Tel (03) 3590-9311
Fax (03) 3590-9331
e-mail : kawano-imc@nifty.com



所長 公認会計士・税理士

萩原 勝

(昭和42年卒)

萩原勝公認会計士・税理士事務所

400-0861 山梨県甲府市城東二丁目17-13
telephone. 055-222-8080(代) facsimile. 055-228-9046

古川内科胃腸科

院長 古川 晴 康 啓 子

(旧姓 相川 昭和42年卒)

医院 〒124-0024 東京都江戸川区新小岩4-7-21
TEL 03(3655) 7017

協賛者ご芳名 (50音順 敬称略)

- 甲府一高44会
- 大丸商事株式会社
- 中央葡萄酒株式会社
- 松野春樹

皆様の多大なるご支援に深く感謝申し上げます

廣瀬法律事務所

弁護士 廣瀬 正 司

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-30-8

TEL:03-6902-1011
FAX:03-6902-1012

E-mail:hirose-law@nifty.com

製綿・寝装品の総合メーカー
インテリア総合・工事

新興繊維株式会社

代表取締役

中村 文 雄

(昭和47年卒)

〒400-0856 甲府市伊勢1丁目7-28
TEL(055)235-1265(代) FAX(055)237-9147

辯護士

深澤 隆 之

(昭和41年卒)

深沢綜合法律事務所

事務所 東京都豊島区東池袋3丁目1番1号
〒170-6022 サンシャイン60 22階12号

TEL 03 (3983) 2226(代)
FAX 03 (3983) 2359



株式会社セントラルコーポレーション

〒400-0008 山梨県甲府市緑が丘一丁目2-20 セントラルビル

TEL 055-254-1300 FAX 055-254-1700

<http://www.central-corp.com>

株式会社セントラル楽器

株式会社セントラル不動産

株式会社セントラルガーデン

株式会社セントエンジニアリング タイ

大一化研工業株式会社

代表取締役 **武内 佳久**

甲府一高 昭和44年卒 (ブラスバンド部)

CENTRAL
CORPORATION